



3年目のJ1

物療 菅 志津子

モンテディオ山形応援部長の菅志津子です。モンテディオ山形がJ1に昇格して3年目を迎えました。J1は18チームあり、今年のモンテディオは7位以内に入ることを目標に、「粘強」のスローガンを掲げ頑張っています。

昨年のモンテディオは、鹿島アントラーズから田代有二選手、増田誓志選手が1年契約で加入し、2人が中心となったチームでした。他のチームと比べ組織力、守備力はJ1トップレベルですが、得点力のなさが弱点でした。

今年の注目選手は、エースナンバー10を背負うことになった長谷川悠選手です。昨年はケガのためなかなか出場機会がありませんでしたが、長谷川選手にどれだけボールを集められるか、また長谷川選手がディフェンスのマークをかわしてゴールを決められるかが今季の見所です。エースナンバー10には、田代有二選手の活躍を上回ってほしいという願いが込められているのだと思います。

他に期待の選手として、アビスパ福岡をJ1に昇格させる原動力になったFWの大久保哲哉選手が加入しました。190cmの長身で高さを活かしたプレーが見所です。MFの増田誓志選手のポジションには鹿島アントラーズから船山裕二選手が加入しました。J1の選手の中でもトップクラスのパスセンスが魅力です。

また、何ととってもJ2時代から競い合ってきたベガルタ仙台との戦い、通称「みちのくダービー」も見逃せません。地震で被災された方々に元気を与えられるように、選手だけでなく我々みんなが一緒になり盛り上げたいと思います。

永井医院では昨年から“モンテディオ応援デー”を作り、サッカー大好きな院長とスタッフで応援しています。今年は2回応援に行く予定です。サッカーはなかなか点が入らないスポーツですが、ゴールが決まった瞬間を味わってしまうと言葉にならないぐらい感動します。その感動をみなさんにも感じてもらいたため、ぜひ一度応援に行ってみませんか!!

